

2018年11月6日

～QB 第一号投資事業有限責任組合（QB 第一号ファンド）～ 「株式会社メグウェル」への出資について

QB 第一号投資事業有限責任組合（以下、「QB 第一号ファンド」）は、2018年9月28日付で、株式会社メグウェル（以下、「メグウェル」）へ出資（プレ投資）を行いましたのでお知らせします。

我が国の脳血管疾患の患者数は、悪性新生物・心疾患に次いで多く、寝たきりの原因の第一位であり、多くの場合手指に麻痺が残り、日常生活への影響が大きいと言われています。一方、手指は関節が多く骨格が複雑なため、手指リハビリ用装具の実用化は技術的ハードルが高いと言われてきました。

メグウェルは、これらの課題を解決すべく、九州大学工学研究院荒田准教授が開発した従来にない柔軟機構を活用し、小型・軽量・安価な手指リハビリ用ロボット装具「SMOVE」の開発および事業化を目指します。また、メグウェルは、技術シーズ・知見は九州大学（工学系、医系）、ものづくりは地場企業（株式会社三松）という、まさに九州発医工・産学連携プロジェクトから生まれた大学発ベンチャーです。

QB キャピタルは、代表パートナーである坂本剛が当社の社外取締役役に就任し、引き続きハンズオン支援を行っていく予定です。

出資先企業の概要

会社名： 株式会社メグウェル
所在地： 福岡県筑紫野市岡田三丁目10番9号
代表者： 代表取締役 田名部徹朗（株式会社三松 代表取締役）
設立： 2018年9月25日
事業内容： 医療機器及び介護・福祉機器の研究開発、製造・販売、利活用に関するコンサルタント

QB 第一号ファンドについて

QB 第一号ファンドは、九州地域の大学を中心とした大学の研究シーズ及びシード・アーリー段階の大学発ベンチャーを投資対象とし、大学発ベンチャーの成長を支援するとともに、大学の研究成果の事業化による大学発ベンチャーの創出に取り組み、成長段階まで一気通貫でハンズオン支援することで、大学の研究成果の社会還元を促進し、地域における新産業の創出を目指す、九州地域で初の産学連携ファンドです。

プレ投資について

プレ投資とは、大学発ベンチャーの課題の一つといわれる研究費と民間投資の間にある資金的ギャップを埋め、地域において有望な大学発ベンチャーの創出を目指す QB ファンド独自の大学発ベンチャーインキュベーションプログラムです。

【お問い合わせ先】 QB キャピタル合同会社 （担当：長浜）
住所：〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜2丁目1-22 SRP センタービル 706
電話：092-832-6200 URL：http://qbc.co.jp